

# 東嶺山だより

令和2年8月 通刊151号

355-0044 東松山市正代755-1

電話・FAX 0493-34-6555

email: semyojuji@yahoo.co.jp

HP: tosaki.web.fc2.com/index.htm

携帯 090-2446-5209

## 花咲かじいさんの物語

### 「ありがとう、すみません、おかげさま」で、教えの灰をまこう

花咲かじいさんの物語があります。室町時代の物語ですが、内容はご存知のように忠犬の物語と隣の意地悪じいさんに良いじいさんが苦しめられるのですが、最後は枯れ木に花を咲かせて愛でたし、めでたしというお話です。

禅のことばに「枯れ木春に逢う」という言葉がありますが、年の暮れに、葉一枚なかったみるからに枯れ木も、春というよい縁に巡り逢い花を咲かせることができるということです。

この枯れ木というのは、じつは死んではいないのです。花を咲かせる能力を持ち続けていたということです。

花咲かじいさんの物語の枯れ木とは、実は人間を象徴しています。

「人間悉有仏性」(にんげんしつうぶっしょう)という言葉があります。どんな人間にも、やがて仏となるべき、人間を人間たらしめる素晴らしいものがあるのだということです。

人間生まれながらにして仏になる可能性を持っている。しかし、木を割いてみても花のありかが分からないように、どのように人間の体を分析してみても、これが仏になる種だというものが見あたりません。

そこで、仏教ではこう教えます。「石中に火あり、打たずんば発せず」。これは、昔の火打ち石のことです。石の中には、火を発すべき可能性はあるのですが、ぶっつけなければ火は出ないということです。同じように、人間の心中の仏性は、修せずんば現れず、つまり実践、修行が大切だということです。

さて、灰をまいて花を咲かせたというのは、実に象徴的な話ですが、この灰は何を意味するのでしょうか。実はお釈迦様の「教え」を意味しています。難しいことではありません。人によくしてあげることもあるでしょう。温かい言葉をかけてあげることも灰になります。「ありがとう、すみません、おかげさま」など日常的な挨拶・言葉も教えの灰をまくことになると考えています。

自動販売機が普及したせいかどうか分かりませんが、物を買うときに挨拶が無くなってしまいました。ですから、今はちょっとした挨拶が非常に嬉しいのです。ちょっとした一言が相手の中にニコッとした気持ちを起こします。素晴らしい灰をまいたことになります。

「何無妙法蓮華経」「南無阿弥陀仏」だけがありがたいお念仏ではありません。あなたの心の中には素晴らしい人間性があるのですよ、どうぞ目覚めてくださいという願う気持ちをもって「ありがとう」「すみません」というなら、それはことごとくありがたいお念仏であり、お題目だということです。

そして、これを継続することが、お釈迦様のいわれる実践・修行・精進なのです。



# お盆のしごと

## ■ お盆行事

新型コロナウイルス感染予防の為、大幅な変更がありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

○迎盆(むかえぼん)	8月13日(木)
○棚経(たなぎょう)	8月14日(金) <b>今年は、新盆家のみお伺いします</b>
○施食会(せじきえ)	8月15日(土) 午前11時 ・3密を避ける為、 <b>参列者(法要中の焼香者)は「役員」と「新盆家」のみです</b>
○塔婆受領 * 申込みはお済みですか?	8月15日(土) <b>午後1時以降に本堂へ上がり、各自施食棚で焼香後お受け取りください</b>
○送り盆	8月16日(日)

\* 護持会費等の納入がお済みでない方は、護持会費(6000円)+特別積立金(2000円)=**8000円**の納入をお願いします。

## ＜施食会の功德＞

お盆に寺院で行われる施食会は、僧侶の読経・回向によって餓鬼に飲食を施すという儀式です。本来はいつ行っても良い行事ですが、いつころからかお盆の時期に営まれることが多くなりました。この行事には先祖の供養はもとより、自分自身に与えられた生命に感謝し、さらに長寿を願うという意味もあります。

私たちの生命は、肉や野菜など動植物の多くの生命をいただくことによって成り立っています。そこで、施食会では、先祖様、生きとし生ける全ての生命に感謝して供養を致します。

お盆の時期に一族が集まり、この行事を行いお塔婆を立てる、これ以上の供養はありません。この行事を通じて分かち合う心、むさぼらない心、慈悲の心を学んでいきましょう。



## ■ 「早起き会」の開催

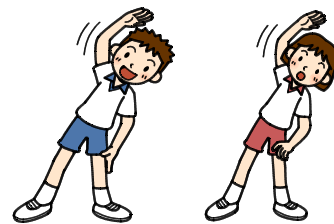
2学期に向けて、生活のリズムを取り戻そう。大人の方の参加も大歓迎です。

○日時 **8月20～22日 午前6時**

○内容 ●読経 ●坐禅 ●ラジオ体操

\* 今年、例年の朝食(お粥)はありません。

○参加費 無料 ○申込み不要



## ■ 今月のことば

「訪れる人にはほほえみを 去りゆく人にはしあわせを 歩み寄る人には安らぎを」

このどれも誠実な行いと祈りは、いつ・どこでも・だれもが実践することが願われます。仏教者の実践項目に「布施」があります。徳を積むために貰っていただく無償の行為です。特に、無財施といって、何の資材がなくてもできる布施は、周りに与える結果は評価できないくらい広大です。

## ■ 今月の行事等

○坐禅会・写経会 9日、23日

○寺子屋 8日 ○早起き会 20～22日 午前6時

